

統計トピックス

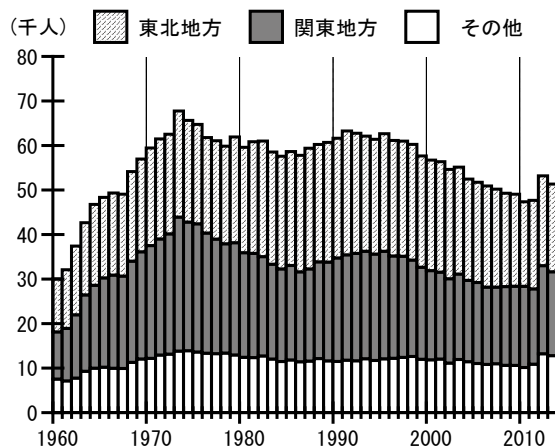
東日本大震災後の宮城県の都道府県間人口移動

1. 長期的推移

総務省「住民基本台帳人口移動報告」から宮城県の都道府県間人口移動の長期的推移をみると、転入者数(図表1)は、1960年代は関東地方および東北地方からの転入者数の増加などにより急伸し、70年代前半には約6万8千人に達した。その後、80年代半ばまでは関東地方からの転入者数の減少などからやや減少したが、バブル経済期にあたる80年代後半から90年代初頭までの時期は、工場・大型小売店の立地や仙台市の政令指定都市への昇格、高速交通網の整備の進展などを背景に関東地方からの転入者数が増勢を維持したことから、転入者数は増加に転じた。しかし、90年代半ば以降は、景気の低迷や企業のリストラの進行などに伴う東北地方および関東地方からの転入者数の減少により、東日本大震災(以下、「震災」という。)後を除くと、減少を続けている。

一方、転出者数(図表2)は、60年代は高度経済成長に伴う、東京都を中心とした関東地方への転出者数の高止まりにより、増加傾向を辿った。その後、70年代中頃から2000年代前半までは概ね5万人台半ばで推移したが、2000年代半ば以降は主に東北地方への転出者数の減少により、減少傾向となっている。

図表1 宮城県の転入者数の推移



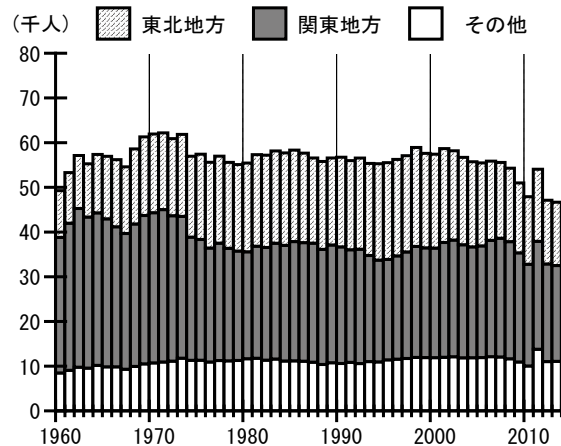
注) 東北地方：青森、岩手、秋田、山形、福島(5県)
 関東地方：茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川県(1都6県)

資料：総務省「住民基本台帳人口移動報告」(以下の図表も同じ。)

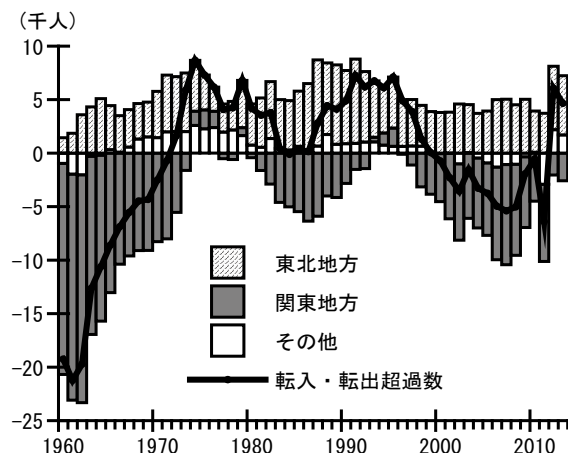
これらの動きを受けた転入・転出超過数(図表3)を概括的にみると、70年代から90年代までは東北地方間での転入超過に支えられ、全体でも転入超過となったが、60年代および2000年代は関東地方間での転出超過を主因に転出超過となっている。

なお、転入者数および転出者数に占める東北地方と関東地方の割合(合計)は、この50年間、各々8割程度で推移しており、本県の都道府県間人口移動はこの二つの地方間での移動が大半を占める状況が続いている。また、東北地方間では、60年代以降、一貫して転入超過となっているが、転入超過数は90年前後をピークに徐々に減少している。

図表2 宮城県の転出者数の推移



図表3 宮城県の転入・転出超過数の推移



2. 震災後の動向

震災後の動向(図表4)をみると、発災年の2011年の転入者数は、福島県からの被災者の転入や工場新設に伴う山梨県からの当該工場従業員の転入などにより、前年比304人増加の47,662人となり、2003年以来8年ぶりに増加した。一方、転出者数は被災者の県外への避難などにより、同6,150人増加の54,064人と大幅に増加した。これにより転入・転出超過数は6,402人の転出超過となり、転出超過幅は前年に比べ大幅に拡大した。

これが1年後の2012年になると、県外避難者の帰郷や、震災復興事業の関係者や自動車関連等の進出企業従業員の転入等を背景として、前年に比べて転入者数が大幅に増加した一方、転出者数が大幅に減少した。この結果、転入・転出超過数は

6,069人の転入超過となり、1999年以来13年ぶりに転入超過となった。

2年後の2013年については、転入者数および転出者数がともに前年に比べ減少したが、転入者数が高めの水準となっていることから、転入・転出超過数は4,656人の転入超過となり、2年連続して高水準の転入超過状態となっている。

このように震災後における本県の都道府県間人口移動の動向をみると、震災に伴う被災者の避難動向、震災復興事業や企業進出の動向などを反映して増減しており、振れの大きい動きとなっている。今後は、災害公営住宅等の住宅再建が進展するとともに、震災復興事業等が徐々にピークアウトに向かうこととなるが、これらが人口移動に与える影響を注視する必要がある。(大川口 信一)

図表4 震災後における宮城県の都道府県間人口移動動向 (人)

		2010年	2011年	2012年	2013年	増減数		
		①	②	③	④	②-①	③-②	④-③
転入者数	総数	47,358	47,662	53,183	51,326	304	5,521	▲1,857
	東北地方	18,987	19,876	20,181	19,709	889	305	▲472
	青森県	3,178	2,862	3,419	3,356	▲316	557	▲63
	岩手県	4,631	4,213	4,616	4,712	▲418	403	96
	秋田県	2,446	2,351	2,590	2,679	▲95	239	89
	山形県	3,633	3,317	3,759	3,944	▲316	442	185
	福島県	5,099	7,133	5,797	5,018	2,034	▲1,336	▲779
	関東地方	18,252	16,919	19,789	18,837	▲1,333	2,870	▲952
	東京都	6,306	5,993	7,223	6,942	▲313	1,230	▲281
	神奈川県	4,335	3,768	3,870	3,747	▲567	102	▲123
	その他	10,119	10,867	13,213	12,780	748	2,346	▲433
	山梨県	188	1,131	309	190	943	▲822	▲119
	愛知県	1,092	1,122	1,435	1,366	30	313	▲69
転出者数	総数	47,914	54,064	47,114	46,670	6,150	▲6,950	▲444
	東北地方	15,126	16,154	14,261	14,174	1,028	▲1,893	▲87
	青森県	2,439	2,529	2,248	2,097	90	▲281	▲151
	岩手県	3,654	4,603	3,876	3,678	949	▲727	▲198
	秋田県	1,877	2,169	1,769	1,660	292	▲400	▲109
	山形県	2,965	3,362	3,088	2,942	397	▲274	▲146
	福島県	4,191	3,491	3,280	3,797	▲700	▲211	517
	関東地方	22,749	24,128	21,836	21,423	1,379	▲2,292	▲413
	東京都	8,407	9,068	8,568	8,418	661	▲500	▲150
	神奈川県	4,347	4,698	4,074	4,061	351	▲624	▲13
	その他	10,039	13,782	11,017	11,073	3,743	▲2,765	56
	山梨県	152	184	146	167	32	▲38	21
	愛知県	1,281	1,525	1,328	1,323	244	▲197	▲5
転入・転出超過数	総数	▲556	▲6,402	6,069	4,656	▲5,846	12,471	▲1,413
	東北地方	3,861	3,722	5,920	5,535	▲139	2,198	▲385
	青森県	739	333	1,171	1,259	▲406	838	88
	岩手県	977	▲390	740	1,034	▲1,367	1,130	294
	秋田県	569	182	821	1,019	▲387	639	198
	山形県	668	▲45	671	1,002	▲713	716	331
	福島県	908	3,642	2,517	1,221	2,734	▲1,125	▲1,296
	関東地方	▲4,497	▲7,209	▲2,047	▲2,586	▲2,712	5,162	▲539
	東京都	▲2,101	▲3,075	▲1,345	▲1,476	▲974	1,730	▲131
	神奈川県	▲12	▲930	▲204	▲314	▲918	726	▲110
	その他	80	▲2,915	2,196	1,707	▲2,995	5,111	▲489
	山梨県	36	947	163	23	911	▲784	▲140
	愛知県	▲189	▲403	107	43	▲214	510	▲64